

意見書案第2号

公立病院の再編統合へ向けた指定リストの撤回を求める意見書

上記事項に関し、別紙のとおり意見書を提出することについて議会の議決を求める。

令和2年3月27日提出

提出者 中間市議会議員 田口澄雄

賛成者 〃 柴田芳信

公立病院の再編統合へ向けた指定リストの撤回を求める意見書

昨年9月26日厚生労働省は、自治体が運営する公立病院と公的機関が運営する病院の424のリストを示し、「再編統合について特に議論が必要」との分析結果を伴った、病院名を公表いたしました。

これは2017年度の報告データをもとに、「診療実績が少ない」「他の医療機関と競合している」などの分析のもとに2020年までに統廃合・再編・ベッド縮小などの計画の具体化を求めたものです。この中には、中間市立病院も含まれています。

今回のこの発表と要請は、「地域医療構想」の進捗のみを目標に、地域や病院の実情や現状について一切勘案することなく、画一的な基準で「再検討」を求めるもので、地方自治に対する侵害行為です。

このような内容に沿って再編統合が行われるならば、地域での医療体制に重大な障害を生み出します。また、医療従事者の不安を増大させ、離職者を生み出したり、新規採用への困難性を生み出しかねません。

こうした公立や公的病院は、住民が安心して地域で住み続けるためにも、必要不可欠な医療機関であり、統廃合や再編あるいはベッドの縮小は、安倍政権が進める地方創生にも逆行する地方の切り捨てです。

以上のことから、指定病院のリストと「再検証」については、白紙撤回することを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和2年3月27日

中 間 市 議 会

内閣総理大臣	安倍	晋三	様
厚生労働大臣	加藤	勝信	様
衆議院議長	大島	理森	様
参議院議長	山東	昭子	様